

議事概要記録

開催日時	平成 29 年 7 月 1 日 (土) 11:30 ~ 13:30	開催場所	かんぼの宿 紀伊田辺
会議種別	平成 29 年度 第 3 回常務会理事会	議長	神藤 洋次
		書記	神藤 洋次
出席者 <敬称略>	竹中 正人、畑 忠良、大石 博晃、木下 博之、田中 規仁、神藤 洋次		
欠席者 <敬称略>		オブザーバー	
次第			
議事概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第39回和歌山県医学検査学開催地について</li> <li>・ 精度管理施設共用制度及び JCCLS についての説明会について</li> <li>・ 平成 29 年検査と健康展 (和歌山会場) 実施について</li> <li>・ 日臨技研修会について</li> <li>・ 平成 29 年度初級・職能開発講習会開催について</li> <li>・ 学術部検討事項について サテライト会場を用いた研修会運用規定 (案) 平成 29 年度近畿支部学術部門委員 研修会共催開催の申請について</li> <li>・ 平成 29 年度コミュニケーション事業</li> <li>・ 第 38 回和歌山県医学検査学会進捗状況報告</li> <li>・ 定時総会時の会員提出議案の扱いについて</li> </ul>		
決議事項 及び 継続事項	<p>(1) 第 39 回和歌山県医学検査学開催地について 施設の数や会員数を考え均等に割るとすれば A: 市内 (紀北含む) C: 紀南 (北南) A: 市内 (紀北含む) B: 紀中 A: 市内 (紀北含む) C: 紀南 (北南) で行うと理事会に提案・審議することを確認した。</p> <p>(2) 精度管理施設認証制度及び JCCLS 共用基準範囲についての説明会について 日時: 平成 29 年 10 月 21 日 (土) 14:00 ~16:00 会場: 済生会和歌山病院 7 階講堂 講師: 日本臨床検査技師会 精度保証認証委員会 千葉県がんセンター 臨床検査部 末吉 茂雄 先生 内容 1. 精度保証施設認証制度と JAMT QC における是正措置の取り組み 2. JCCLS 共用基準範囲の必要性について で行うと報告することを承認した。</p>		

	<p>(3) 平成 29 年検査と健康展（和歌山会場）実施について  詳細な内容について、第 3 回理事会までに提出するよう指示し、継続審議とした。</p> <p>(4) 日臨技研修会について  先駆的臨床検査技術研修会  血液腫瘍分類の変更点と MDS を中心とした実技講習会は、各都道府県技師会より優先枠が設定されているため、血液研究班で調整して選出すると報告した。</p> <p>(5) 平成 29 年度初級・職能開発講習会開催について  7 月に開催される近畿支部会にて討議されるため継続審議とした。</p> <p>(6) 学術部検討事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライト会場を用いた研修会運用規定（案）について学術部より提案があったが継続審議とした。</li> <li>・平成 29 年度近畿支部学術部門委員の欠員による補充について  臨床生理（超音波分野）において退職による委員変更があり  黒田 哲平技師（公立那賀病院）から 松下 裕技師（和歌山県立医科大学附属病院）に変更したと報告があった。</li> <li>・研修会共催開催の申請について  微生物研究班よりベックマン・コールター社との共催による勉強会の申請があったが継続審議とした。</li> </ul> <p>(7) 平成 29 年度コミュニケーション事業について  開催日：平成 29 年 9 月 2 日（土） 12:00～15:00  開催場所：サンシャイン牧場果樹園（和歌山県日高郡印南町印南原 5640）  の平成 29 年度コミュニケーション企画書が提案され承認した。</p> <p>(8) 第 38 回和歌山県医学検査学会について  開催案内、演題申込用紙を作成したと報告があった。  パネルディスカッション案の報告があった。</p> <p>(9) 定時総会の会員提出議案について  議決権行使書には会員提出議案の内容がわからないため議決権行使から除外している。定時総会時に会員より提案があった場合は、規定上無効となりえます。和臨技では、日頃から会員より地区理事に対して提案や質問を受けている事から次回の和臨技定時総会より、会員提出議案を削除することで確認し理事会にて審議となった。</p>				
記録作成	平成 29 年 7 月 4 日	氏 名	神藤 洋次	提 出	平成 29 年 7 月 6 日

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可